

## 第54回産業医学講習会開催要領

日本医師会では、産業医の資質向上と産業医活動の推進を図るため、平成24年4月に日本医師会認定産業医制度を発足させております。

本講習会はこの制度における認定更新に必要な単位取得のための生涯研修会として位置付けられております。認定産業医の更新のための要件として有効期間（5年間）中に生涯研修（更新・実地・専門）20単位が必要となりますが、認定産業医が本講習会を受講されますと更新研修3単位、専門研修13.5単位（合計16.5単位）が取得できます。ただし、新規に認定産業医を申請するための基礎研修の単位は取得できません。

また、本講習会を3日間受講された方には修了証が交付され、労働衛生コンサルタントの筆記試験が免除になります。

### 記

・主催：日本医師会

後援：厚生労働省、中央労働災害防止協会、産業医学振興財団

・開催日：**令和5年7月15日（土）～7月17日（月）**

・会場：日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

・受講資格：日本医師会会員または日本医師会認定産業医

・受講人数：400名

・受講料：日本医師会会員 18,000円（税込）

日本医師会非会員 27,000円（税込）

受講料支払手続時点で本会所属が確認できた場合のみ、会員料金となります。

・申込方法：

受講希望者は、「全国医師会産業医部会連絡協議会」webサイト掲載の抽選申込専用webページより申してください。詳しくは下記URLをご参照ください。

「全国医師会産業医部会連絡協議会」webサイト（<https://www.sangyo-doctors.gr.jp/>）

お申込にかかる問合せ先として、下記（ ）の通り、専用ダイヤルを開設します。

申込受付期間は、5月8日（月）9時30分～5月19日（金）23時59分までとし、**『抽選』にて受講者を確定します。**

**3日間、同一の席での受講となります。（座席指定は承れません）**

抽選結果（当選、落選）につきましては、5月下旬以降（予定）にお申込み時に登録いただきましたメールアドレス宛にメールにてご連絡致します。当選された場合、メールをご参照の上、本申込および期日までに受講料のお支払いをお願い致します。なお、期日までにお支払いがなかった場合、受講を辞退されたものとして取り扱いますので、ご注意ください。

入金確認ができ次第、申込完了メールを送信致します。本メールを参照の上、受講票のダウンロードをお願い致します（講習会当日は、必ずご持参願います）。

**申込完了後のキャンセルにつきましては、返金対応し兼ねますので何卒ご容赦願います。**

・生涯研修取得単位：講習会開催日が有効期間内の認定産業医には次の生涯研修単位を後日発行いたします。なお、新規に認定産業医を申請するための基礎研修の単位は取得できません。

【1日目】7月15日（土） 午前の部：更新研修2単位 / 午後の部：更新研修1単位、専門研修2.5単位

【2日目】7月16日（日） 午前の部：専門研修2単位 / 午後の部：専門研修4単位

【3日目】7月17日（月） 午前の部：専門研修2.5単位 / 午後の部：専門研修2.5単位



# 第54回産業医学講習会 令和5年7月15日(土)～17日(月)

会場：日本医師会館 大講堂

日時	講習内容
<b>7/15(土)</b>	
10:00 ~ 10:10	挨拶：松本 吉郎（日本医師会長） 来賓挨拶：厚生労働省労働基準局安全衛生部長
10:10 ~ 11:10	[産業医に必要な法的知識の解説] 1. 最近の労働衛生行政の動向及び安全衛生の基本対策（安全管理概論、マネジメントシステム・リスクアセスメント、災害調査・原因分析） 厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長
11:10 ~ 12:10	2. 労働衛生関係法令 厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長
<b>12:10 ~ 13:10</b>	<b>昼休み</b>
13:10 ~ 14:10	3. 労働基準法施行規則第35条の解説 厚生労働省労働基準局補償課職業病認定対策室長
14:10 ~ 15:40	[産業医に必要な実践各論] 1. 作業管理の方法 東 敏昭（産業医科大学 顧問 名誉教授）
<b>15:40 ~ 15:50</b>	<b>休憩</b>
15:50 ~ 16:50	[産業医に必要な実践各論] 2. 快適職場形成について 三澤 哲夫（千葉工業大学 名誉教授）
<b>7/16(日)</b>	
10:00 ~ 11:00	[産業医に必要な実践各論] 3. 情報機器作業・腰痛職場・騒音職場の労働衛生管理 榎原 毅（産業医科大学 教授）
11:00 ~ 12:00	[産業医に必要な健康管理概論] 2. 健康管理・健康教育の方法（労働衛生教育、救急措置を含む） 圓藤 吟史（大阪市立大学 名誉教授）
<b>12:00 ~ 13:00</b>	<b>昼休み</b>
13:00 ~ 14:30	[産業医に必要な健康管理概論] 1. 健康診断と事後措置 堀江 正知（産業医科大学 副学長）
<b>14:30 ~ 14:40</b>	<b>休憩</b>
14:40 ~ 16:10	[産業医に必要な実践各論] 5. 職場のストレスとメンタルヘルス対策 黒木 宣夫（東邦大学 名誉教授）
<b>16:10 ~ 16:20</b>	<b>休憩</b>
16:20 ~ 17:20	[産業医に必要な産業医学総論] 1. 産業医学総論 相澤 好治（北里大学 名誉教授）
<b>7/17(月)</b>	
10:00 ~ 11:30	[産業医に必要な実践各論] 4. 職場における化学物質対策 山本 健也（労働安全衛生総合研究所）
11:30 ~ 12:30	[産業医に必要な実践各論] 6. 作業環境管理の方法 宮内 博幸（産業医科大学 教授）
<b>12:30 ~ 13:30</b>	<b>昼休み</b>
13:30 ~ 15:00	[産業医に必要な産業医学総論] 2. 疫学概論 山口 直人（労災保険情報センター 理事長）
<b>15:00 ~ 15:10</b>	<b>休憩</b>
15:10 ~ 16:10	[産業医に必要な実践各論] 7. 粉じん障害対策 黒澤 一（東北大学 教授）